

『冬の省エネ・節電アイデア募集』 生活の工夫賞 作品

No.	氏名	市町村	タイトル	アイデア内容
1	菅野 愛夏	飯豊町	お風呂のおゆであったかだよ	お風呂のお湯をためるとき、ふたを取ってためるとゆげがあがって、お風呂場がほんのり暖かです。
2	高橋 智美	酒田市	家族なかよし節電プラン	お風呂の残り湯で雪をとかす！ お風呂のお湯は、夜中の電気があまり使われていない間にお湯を沸かし、1日に使う量を決めています！そのため、順番に、次々にお風呂に入っています。
3	須田 彩花	鶴岡市	コタツぬくぬく大作戦！！	電源が入ってないコタツに熱いお湯が入ったペットボトルを入れる!! 2ℓのペットボトルを3本くらい準備すると大丈夫です。
4	菅野 民子	山形市	温泉に入って省エネ！	家の電気を消して、家族みんなで温泉に行けば、家の照明をつけたりお湯を沸かしたりするエネルギーを使わなくて済みますから、とっても省エネになります。しかもしっかり温まれば一晩中ポカポカです。
5	梅津 郭文	米沢市	テレビも熱源！	テレビに限りませんが、家電製品は放熱します。ということで、 ①テレビの設置場所を工夫する。(ストーブと重ならないようにする等) ②テレビの周りに物を置かない。 ③熱がこもらないように、通気口に埃をためない。 以上の実践で、多少は効果的に室温を保てると思います。
6	神尾 亜希之	川西町	あったかお部屋であったか節電家族	寒い冬は暖房する部屋を1部屋に決めましょう。テレビやこたつ、ストーブ、お茶セット等はすべて1部屋に集めます。家族の絆も深まり、心も体もあったかい冬を過ごせますよ。
7	梅津 善昭	山形市	断熱ルームを格安で作ろう	各窓の内外にエアキャップをガムテープで貼り付けています。結露を防ぎ、光を大きく遮ることもなく、サッシを1枚増やしたような断熱効果があり、費用も格安です。 また、カーペットと床の間にアルミシートを設置しています。床の冷たさが直接伝わらず暖かいです。夜間は、カーテンの下から隙間風を防ぐため、カーテンのすそに絵画を置いてカバーしています。
8	山口 弘太	山形市	工場などにおける間仕切の積極的使用	工場や会社の入り口や作業スペースを間仕切りで区切ることにより、熱の拡散を抑え、暖房器具の使用や、製造ラインの設備の昇温時間などを減らす。一般家庭に対しても、工夫をこらす事により応用可能であると考えられる。
9	高橋 由喜子	川西町	反射ストーブを有効活用	反射式ストーブは使い方の工夫で、様々な電気機器などの代わりを果たします。1台5役を果たすので、大きな省エネ効果が見込めます。 ①ポット(お湯を沸かす) ②加湿器(お湯を沸かし、蒸気で加湿) ③ガスコンロ(煮る)※鍋の置く位置で微妙な火加減も可能です。 ④オーブントースター(パン・もちなどを焼く) ⑤乾燥機(洗濯物を乾かす) ※火災予防のため、ストーブ真上には干さない。